

本市の街路樹は、杜の都仙台のシンボルのひとつであり、これまでの整備により、景観形成や環境保全、交通安全等の様々な機能を発揮してきました。一方で、戦後植えられた街路樹が年数を重ね大木化・老木化し、根上りや落葉等の課題が近年全国的に生じています。本フォーラムでは、街路樹をまちづくりの資源として活かし、都市の魅力向上に繋げていくため、先進事例を踏まえながら、これからの新しい管理・活用の方法について考えます。



平成 30 年度 百年の杜づくりフォーラム

「街路樹を活かしたまちづくり」

～市民の誇りとしての街路樹を未来へ受け継いでいくために～

日時 平成 30 年 11 月 15 日 (木) 午後 6 時～ 8 時半 (5 時半開場)

場所 せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア (仙台市青葉区春日町 2-1)

基調講演 赤澤 宏樹 (兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授)

パネルディスカッション

舟引 敏明 (宮城大学 事業構想学群 地域創生学類 教授)

赤澤 宏樹 (兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授)

古積 昇 (一般社団法人 日本造園建設業協会 宮城県支部 支部長)

泉山 墨威 (東京大学 先端科学技術研究センター 助教 / ソトノバ 編集長)

奥口 文結 (Date fm エフエム仙台 ラジオパーソナリティ)

<登壇者プロフィール>



舟引 敏明 <宮城大学 事業構想学群 地域創生学類 教授>

福岡県生まれ/東京大学農学部農業生物学科卒業/建設省に入省後、国土交通省都市局公園緑地・景観課長、大臣官房審議官(都市生活環境担当)を歴任。都市公園法、都市緑地法、景観法、歴史まちづくり法などの立法及び運用等に携わる。2016年より現職。地域のランドスケープ保全・活用のための政策及び行政システムに関する研究を行う。日本都市計画学会理事、宮城県都市計画審議会会長、杜の都の環境をつくる審議会副会長(仙台市)、仙台市景観総合審議会副会長・屋外広告物部会長、仙台市総合計画審議会委員なども務める。著書に「都市公園制度論考」、「ランドスケープ制度論考」、「都市緑地制度論考」等がある。



赤澤 宏樹 <兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授>

兵庫県立人と自然の博物館自然・環境マネジメント研究部長/兵庫県立淡路景観園芸学校主任景観園芸専門員/大阪府立大学大学院農学研究科博士前期課程修了/農学博士/公園や広場などオープンスペースの計画手法について、多様な主体の協働による新しい質の創出を含め研究・実践。近年は特に街路樹が一部の苦情によって強剪定される問題に対して、地域と行政が一体となって計画・管理する手法について研究を進める。科研費『市民の強剪定要望を克服する街路樹の維持管理システムと協働型の景観育成計画の構築』(H27~29年度)および『官・民・市民協働による街路樹の多面的な価値創出と管理の可能性』(H30~32年度)研究代表者。兵庫県都市計画審議会委員、神戸市公園緑地審議会委員なども務める。



古積 昇 <一般社団法人 日本造園建設業協会 宮城県支部 支部長>

古積造園土木株式会社代表取締役/1969年宮城県岩沼市生まれ/東京農業大学短期大学部農業科造園コース卒業(卒論:街路樹の緑陰効果についての検証)、1993年~東京のランドスケープコンサルタントで都市公園設計・営業に携わる。1998年~仙台に戻り家業に従事、公共事業では街路樹や公園の造園工事の維持管理をはじめ、建築関係では屋上・壁面緑化、民間事業では一般住宅の外構から庭園工事・維持管理を行っている。主な受賞に、「一級造園施工管理技士の会一造会大賞(推定樹齢600年「鶴の松」の移植・維持管理)」、「緑の環境デザイン賞(仙台市北三番丁公園改修プラン林床整備)」。



泉山 暁威 <東京大学 先端科学技術研究センター 助教 / 一般社団法人 ソトノバ 共同代表理事・編集長>

博士(工学)/認定准都市プランナー/タクティカル・アーバニスト/1984年札幌市生まれ/アーバンデザインセンター大宮|UDCOディレクターほか/明治大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了/エアーマネジメントやパブリックスペース利活用及び規制緩和制度、社会実験やアクティビティ調査、タクティカル・アーバニズムの研究及び実践に関わる。主な受賞に、「黒石市こみせ再生提案競技・保存修理部門一現存する「こみせ」による歴史的町並みのストリートマネジメント」優秀賞。著書に「市民が関わるパブリックスペースデザイン-姫路市における市民・行政・専門家の創造的連携-」(共著、エクスマレッジ、2015年)、「初めて学ぶ都市計画(第二版)」(共著、市ヶ谷出版社、2018年)がある。



奥口 文結 <Date fm エフエム仙台 ラジオパーソナリティ>

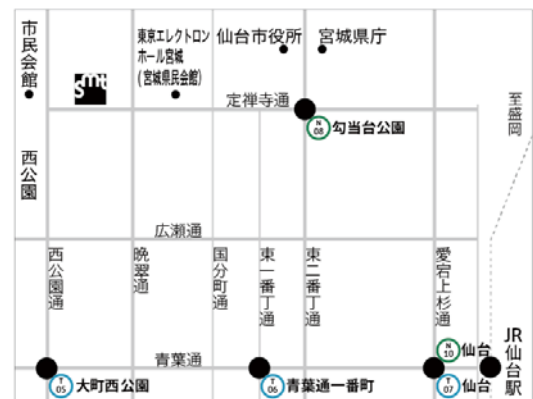
宮城の豊かな自然と地域資源を守り育てていくエフエム仙台の取り組み「forever green project」で、植樹や自然体験イベント企画、環境系シンポジウムの司会などを行っている。担当ラジオ番組は、自然環境プログラム「forever green radio」(日 9:30-9:55)や、「宮城、こんなところあったんだ、の旅へ。」をテーマにした旅番組「チケット!」(金 12:00-12:50)、平日のお昼のワイド番組「J-SIDE STATION」(月・火担当 13:30-15:50)など。

<申込み>

氏名(フリガナ)、参加人数、電話番号、託児希望の有無を記載の上Eメール(ken010241@city.sendai.jp)またはFax(022-216-0637)にて百年の杜推進課へ ※定員 200名(先着)

<アクセス>

地下鉄南北線勾当台公園駅下車徒歩6分/仙台市営バス仙台駅前60番のりばから「定禅寺通市役所前」経由交通局大学病院」行きて約10分、メディアテーク前下車



(Faxにて参加申込みの場合は、以下にご記入のうえ仙台市百年の杜推進課へ送信ください)

仙台市百年の杜推進課 宛 (Fax 番号: 022-216-0637)

氏名(フリガナ)	()
参加人数	人
電話番号	
託児希望の有無	有 ・ 無